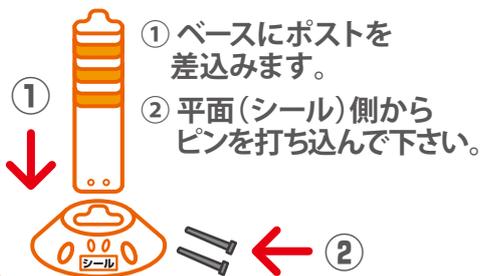


ポストフレックス: 接着剤での施工方法

ポストフレックスの組立方法



接着剤使用量

1本あたり**300g** (排水性舗装の場合は360g)

※ 硬化不良の原因となりますので主剤と硬化剤をよく混ぜてご使用下さい。

硬化時間の目安

暖期:(4~10月) 3~4時間 / 寒期:(11~3月) 5~6時間



主剤



硬化剤

を混ぜてご使用下さい。

施工方法



1
ベースのまわりをフォークで囲み、設置位置を決めます。



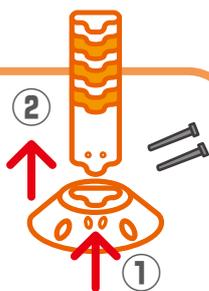
2
ベースを外し必要量の接着剤を設置位置にまんべんなく塗布します。



3
ポストの向きを確認しベースをしっかり押し付けます。
接着剤が硬化したら完成です。

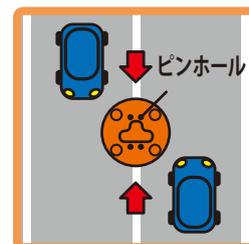
ポストの交換

ピンを逆側から打ち抜くとポストを取り外せます。



ポストの向き

ポストフレックスは凸面と平面のどちらかが正面でも耐久性は変わりません。※ポスト平面の向きを道路と平行に設置して下さい。



施工上のご注意

- 接着剤の使用量は必ずお守り下さい。
- 道路ライン上や高さが1000mm以上の場合は接着剤とアンカーを併用して下さい。
- 降雨時や降雪時、気温が5℃以下での施工は接着剤が硬化しない恐れがあります。
- 寒期には速乾性接着剤をご利用下さい。



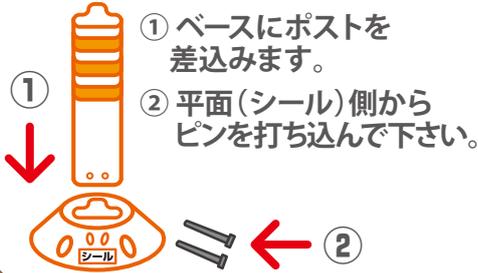
保安道路企画株式会社

TEL: 045-955-4311



ポストフレックス: 接着剤+アンカーの施工方法

ポストフレックスの組立方法



接着剤使用量

1本あたり**300g** (排水性舗装の場合は360g)

※ 硬化不良の原因となりますので主剤と硬化剤をよく混ぜてご使用下さい。

硬化時間の目安

暖期: (4~10月) 3~4時間 / 寒期: (11~3月) 5~6時間



+



を混ぜてご使用下さい。

施工方法



1 ベースの周りをチェーンで囲み設置位置を決めます。※ポストの向きを道路と平行に設置して下さい。



2 ベースを固定しホール位置にドリルで4か所に穴をあけます。



3 接着剤を設置位置にまんべんなく塗布します。



4 穴の位置を確認しアンカーを締め込み完成です。

使用道具

インパクトドリル

※コンクリート面の場合

アンカーのみで施工可。

アスファルト用

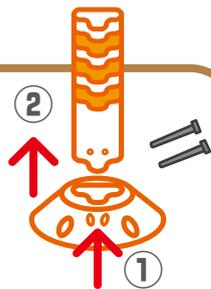
φ6.5mm

コンクリート用

φ7.5mm

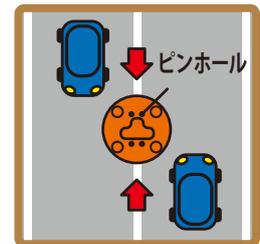
ポストの交換

ピンを逆側から打ち抜くとポストを取り外せます。



ポストの向き

ポストフレックスは凸面と平面のどちらかが正面でも耐久性は変わりません。※ポスト平面の向きを道路と平行に設置して下さい。



施工上のご注意

- 接着剤の使用量は必ずお守り下さい。
- 道路ライン上や高さが1000mm以上の場合は接着剤とアンカーを併用して下さい。
- 降雨時や降雪時、気温が5℃以下での施工は接着剤が硬化しない恐れがあります。
- 寒期には速乾性接着剤をご利用下さい。



保安道路企画株式会社

TEL: 045-955-4311

